安保破棄中央実行委員会

メールニュース

【コピー、転送、回覧など多くの人にお渡しください。各団体各地の活動をお知らせ下さい】

No.20-43
2020年9月11日

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町 2-11-13
TEL03-3264-4764　FAX03-3264-4765

安保中央・常任幹事会(9/9)

玉城沖縄県知事への意見書 運動推進を

9 月 28 日までに全国から送付を

常任幹事会、全労連会館

安保破棄中央実行委員会は9月9日、定例9月常任幹事会を東京・文京区の全労連会館で開きました。

東森英男事務局長が情勢と当面のとりくみについて報告しました。「安倍政治」の 7 年8か月の中でも、沖縄の翁長県政の誕生と辺野古のたたかいが高揚したこと、安倍 9 条改憲を許さなかったことなどが安倍首相を追い詰め、辞任に追い込んだと強調しました。在日米軍のコロナ感染問題では、安保中央がオンライン交流会を開き、経過と現状や課題ととりくみ、全国の運動のようすを報告。当面の課題としては、沖縄の辺野古新基地建設に関わる「設計概要変更申請」を不許可にする玉城デニー県知事に意見書を送る運動を大きく広げることを具体的に提起。米軍コロナ感染に関わって日米地位協定の抜本的改定を求める署名運動やオスプレイ配備撤回のたたかいなどを全国的に大きく推進することを強調しました。

討論では、東京・横田基地と千葉・木更津のオスプレイの訓練状況や配備撤回のとりくみなどが報告され、関東一円が訓練場になり危険性が高まるため、早急に政府交渉おこなう必要性が議論されました。

会議には、9 団体から 12 人が参加しました。

米軍普天間基地から泡消火剤流失

米兵のバーベキューが原因

普天間基地（写真上）に隣接する住宅地

米軍普天間飛行場（沖縄県宜野湾市）で有害物質「PFOS」を含む泡消火剤が大量流出した事故で、在沖米海兵隊は4日、隊員によるバーベキューが「引き金になった」との調査結果を公表した。防衛省はこれを受け、再発防止の徹底を求める方針だ。

海兵隊や防衛省によると、海兵隊員が4月10日、飛行場内でバーベキューをしていた際、火災探知装置が作動。約28分間にわたり、約15万6000リットルの泡消火剤がまかれたという。

装置の作動から数分後に消火チームが駆け付けたものの、誰も停止方法を把握しておらず、基地外まで消火剤が流出した。飛行場内でのバーベキューは禁止されていなかったという。

時事通信
9月4日付

＝ 防衛省 辺野古新基地の設計変更承認申請 ＝

「変更申請不許可に」の意見書を　受付 9 月 8 日～28 日の 3 週間

全国の団体・個人から玉城沖縄県知事に「設計概要変更申請を不許可にしてください」という趣旨の意見書を送りましょう。

1. 郵送の場合は　〒900-8570　沖縄県那覇市泉崎 1-2-2　沖縄県庁 海岸防災課　宛
2. ファックスの場合は　098-860-3164　に送付してください。
3. メールの場合は　umetateiken@pref.okinawa.lg.jp に送信してください。

お 知 ら せ

・安保破棄中央・東京実行委員会 9 月の宣伝行動

9 月 23 日(水)12 時～13 時　場所　新宿駅西口

・原子力空母いらない！ 横須賀集会

10 月 4 日(日)午後 1 時開会 横須賀市・ヴェルニー公園